

Cut Glass

カットガラス展



Seisei ruten

生々流転



2022.9.3sat.-11.6sun.

◎休館日：毎月第3火曜日

会 場：石川県能登島ガラス美術館 展示室1・2

観 覧 料：一般 800(700)円、中学生以下無料 ※高校生以上は一般料金 ※()内は20名以上の団体料金

開館時間：9:00～17:00 ※入館は閉館の30分前まで

主 催：石川県能登島ガラス美術館(公益財団法人七尾美術財団)

左から：緑色外被硝子鉢(部分)／山田輝雄／1998年／撮影：岡村喜知郎 硝鏡(部分)／益田芳徳／1994年 ※ともに石川県能登島ガラス美術館蔵



石川県能登島ガラス美術館
NOTOJIMA GLASS ART MUSEUM

Cut Glass

ガラスの伝統的な装飾技法のひとつである、カット。ガラスの表面にカット加工を施すことで、シャープな印象を与え、また、カット面に光が反射するとキラキラとした輝きを得ることができます。本展では近代の器や日本のカットガラス・切子の流れをくむ現代作品、中国清朝ガラスなどを紹介し、カット技法による様々なガラスの表情をご覧いただきます。

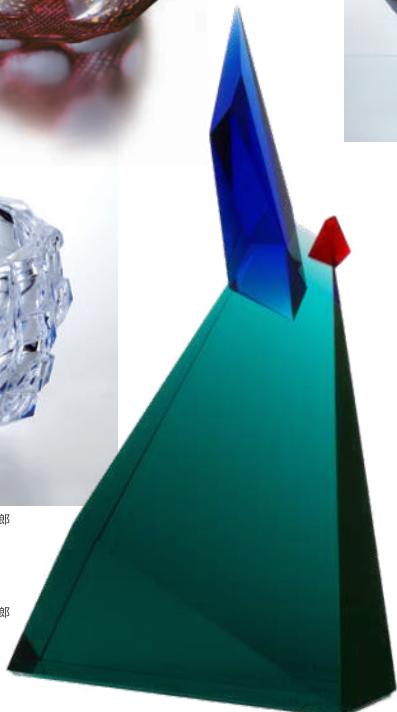
※本展は予定していた内容の規模を縮小して開催します。



祭／迫田賛一／1994年



色被ガラス切子角満ボカシ紋水指／根本幸雄／1991年頃／撮影：岡村喜知郎



コンポジション #147／竹内傳治／1990年／撮影：岡村喜知郎

会期中のイベント

ランプワーク・デモンストレーション 2022

北陸在住作家たちが、バーナーの炎でガラスをとかし華麗な技を披露します。

日 時：10月15日(土)、16日(日) 各日10:00～16:00

会 場：別棟2階(入場無料)

※混雑緩和のため、入場制限を行う場合があります。※詳細は当館HPでお知らせします。



お問合せ：石川県能登島ガラス美術館

〒926-0211 石川県七尾市能登島向田町125番地 Tel 0767-84-1175 Email: glass@nanao-af.jp

カットガラス展

Seisei ruten

約4500年にも及ぶガラスの歴史の中で、多様な視覚効果をもたらす技法が生まれてきました。現代のガラス作家たちの手によっても新たな技法が開発され、ガラスの表現素材としての可能性は無限の広がりを見せています。本展ではガラスが持つ素材の効果を最大限に活かした、涼やかさや温もり、溶けたガラスの柔らかさ、重力や遠心力などを感じさせる作品を紹介します。

生々流転



Bolero 1991／リチャード・ラ・ロンデ／1991年



上：フォーク #2
下：ナイフ #2
大塚豊／1979年
撮影：岡村喜知郎



IMPERFECT FOR YOU／キャロル・ミルネ／2010年／撮影：岡村喜知郎 ※掲載作品は全て石川県能登島ガラス美術館蔵



- 電車・バス／JR金沢駅から和倉温泉駅まで特急列車で約1時間、駅前から能登島交通「のとじま臨海公園ゆき」バスで約30分、「美術館前」下車すぐ
- 車／金沢方面から…のと里山海道・徳田大津JCTを経由、能越自動車道・和倉ICから約20分
富山方面から…能越自動車道・氷見ICを経由、七尾ICから約35分
- 飛行機／のと里山空港から車で約1時間

◎新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催状況が変更になる場合があります。ご来館前に当館ホームページにて最新情報をご確認くださいますようお願いいたします。